

(論文)

1型糖尿病患者会における2つの「差異」：その実情・作用・創造性

The Two “Differences” in the Patient Group of Type 1 Diabetes Mellitus

濱 雄亮

Yusuke Hama

要旨

苦悩への共同的対処と2つの「差異」への理解を深化させることが本稿の目的である。1型糖尿病の有無という「大きな差異」が日常生活世界の住人との間にある。そのためその「大きな差異」を共有する人が集まる患者会においては、互いの経験や振る舞いを参照しようとする。しかし、1型糖尿病をもつ人が集う場では「小さな差異」が顕在化する。しかしそうであるがゆえに「非同一的な共同性」が成立する余地が生まれる。これが、個々人の病気観や対処行動の創造性の資源として機能する。

キーワード 1型糖尿病、自己注射、差異、共同性、患者会